

2005年7月14日

各位

株式会社 言語理解研究所

「言語意味理解エンジン」「感情お知らせメール」™機能を NTT ドコモの最新携帯電話 FOMA@N901iS に搭載

大学発ベンチャー企業である株式会社言語理解研究所（本社：徳島県徳島市 代表取締役 青江順一）の「言語意味理解エンジン」が、このたびNECの開発した「感情お知らせメール」™機能に採用され、株式会社NTTドコモの携帯電話FOMA@『N901iS』（NEC製）に搭載されました。

FOMA@『N901iS』の「感情お知らせメール」™機能は、受信メール本文に含まれる言葉や文章を理解して、どんな感情や内容のメールかを自動判断した結果を、デスクトップ上に22種類の楽しいアイコンとして表示してお知らせする機能です

「言語意味理解エンジン」とは、これまでの言語解析とは異なり、文章の意味を把握することを目的に多属性に渡り分析するもので、四半世紀以上にわたる研究成果を結集した先端的言語処理ソフトウェアです。このエンジンの感情理解、緊迫度理解の機能を用いて「感情お知らせメール」™機能は実現されました。

「感情お知らせメール」™機能の開発内容／概要は以下となります。

- ①言語意味理解エンジンによる感情理解、緊迫度理解による解析に加え、特定のキーワードによる検索機能を実現しました。
- ②上記解析結果を22種類の楽しいアイコンとしてデスクトップ上に、メール受信完了時にイメージウィンドウ®に表示することで、メールの概要を知ることができます。



株式会社言語理解研究所

近年のインターネットや携帯端末による情報通信システム、またはロボットやカーナビでの音声対話システムの普及とともに、従来の自然言語解析技術では実現できなかった音声対話理解、意図理解、感性理解などの高度言語理解技術が必要不可欠となってきています。しかしながら、高精度な言語理解エンジンと大規模知識辞書の開発に必要な膨大な時間とコストが、実用化への大きな壁になっています。

弊社は、徳島大学工学部知能情報工学科青江研究室の研究成果事業化を目的とする大学発ベンチャー企業で、言語理解エンジンと知識辞書構築を専門に研究開発し、次世代製品へのソリューションを提案することを目的としています。

- * 「FOMA／フォーマ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- * 「感情お知らせメール」「イメージウィンドウ」は日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- * その他、記載された社名および製品名等は各社の商標または登録商標です。

<本件に関する報道関係からの問い合わせ先>

株式会社言語理解研究所

URL : <http://www.ilu.co.jp/>

E-mail : info@ilu.co.jp

TEL: 088-657-7624